

町長コラム 第159号

6月2日のヒョウ・突風により被災した皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

私の家や倉庫、農作物も被害を受け、大麦や野菜は全滅でした。車は無事でしたが、住宅の改修では見積もりが40万円を超えています。自宅は保険に加入していたので何とかできるのですが、倉庫は保険に未加入で、農作物は販売目的ではありませんから、やはり保険に未加入でした。

現在、県や町、農協でも支援策を検討しております。町では、農作物被害に対し、ふるさと納税を活用した「クラウドファンディング」により広く寄附金を募っています。6月24日現在、93万円を超えるご寄附をいただいております。今後見舞金などによる配分を考えています。決まりましたら、広報紙やホームページでお知らせします。

なお、住んでいる住宅の改修には、町議会とも相談し、過去の地震や雪害でも適用した住宅改修補助を今回も適用します。詳しくは、6月15日の毎戸配布文書やホームページをご確認いただき、農林商工課にお問い合わせください。

一方、新型コロナウイルス感染症やウクライナ侵攻などによる物価高騰対策として町議会と相談した結果、児童手当対象者に1人あたり2万円の

ヒョウ害とコロナ支援策

現金を支給をします。また、75歳以上の高齢者および障がい者に1万円分のミムリン応援チケット（町内で使用できる商工会発行のチケット）を配布します。さらに、水道を利用する全てのかたの水道基本料を2か月分減免します。これらは、準備が整い次第、実行します。

この他、新たな変異株による感染拡大で、学校が休校になる事態でも自宅で学習ができるよう、小・中学生に配布したタブレット端末を家庭に持ち帰って使えるようにし、AIドリルなどの活用も考えています。

4月から募集した中小企業・個人事業者並びに農林水産業者支援給付事業も、引き続き申請を受け付けていますので、該当するかたは申請をお願いします。

新たな変異株（BA-5）が埼玉県でも確認されました。さらなる感染拡大が心配です。暑い季節となりますが、熱中症に注意しつつ、感染対策をお願いします。

なお、ノバボックスやアストラゼネカのワクチン接種の選択もできます。熊谷市などの会場で行われますので、詳しくは、県のホームページをご確認ください。



イラストは完成イメージです。

農村公園名称募集

(大字阿那志 554-1) たくさんのご応募をお待ちしています。



現在、リニューアル工事を行っている「農村公園」について、名称変更を行います。公園のコンセプトは、「幼子のこえが彩る近所の広場」です。幼子が駆け回り、保護者が世間話を交わす普段使いの気軽な公園として、令和4年秋頃にリニューアルオープンを予定しています。

新しい公園が、町民の皆さまから愛され、親しんでいただける公園となるよう新しい名称を公募します。

応募方法

下記の①～⑥を記載のうえ、町ホームページからフォーム入力、メール、FAX、郵送、持参のいずれかでご応募ください。

- ①公園の名称    ②名称の理由、思い
- ③氏名（ふりがな）    ④生年月日
- ⑤住所    ⑥電話番号

応募締切 7月29日(金)まで



ホームページ QRコード



問合せ  
〒367-0194 美里町大字木部 323-1  
美里町 総合政策課 まち創生係  
☎ 0495-76-1114 FAX 0495-76-0909  
メール：kikaku@town.saitama-misato.lg.jp

◀応募者の中から抽選で、「みさと元気チケット」1,000円分を10名様にプレゼントします！



美里町文化財ガイドブック2

13 亀の子山 (目黒)

甘粕字房山にある多宝寺から東へ三百メートルほど行くと天神川が南から北へ向って流れています。昔、その川の北東側に、小高い丘がありました。この丘は、形が亀に良く似ており、丘の上の畑の境が亀の甲羅のようにも見えたことから、「亀の子山」と呼ばれていました。また、祭祀の時に使われたと思われる土師器などの土器が多数見つかったことから、「瓶山」とも呼ばれていました。

現在、「亀の子山」は、ほ場整備事業により平地化されて、昔の面影は消えてしまいましたが、丘の頂上付近にあった岩石だけが、数年前まで天神川のほとりに、淋しそうに残っていました。

※1 土師器：古代・中世の人々が使用した素焼きの土器。

※ガイドブックは、美里町コミュニティセンターで無料配布（1冊まで）しています

現在の亀の子山跡地